

第104号
新春

シルバー三島

会員数 724 名 (男性 473 名 女性 251 名) 令和2年1月1日現在

2020年1月



新しい年を迎えて



理事長
小池 孝司

新年あけましておめでとございます。

会員の皆様には令和2年の新春をお健やかに、お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新天皇が即位する皇室国事があり、象徴である天皇に思いをはせました。私達のシルバー人材センターも平成から令和へ続いていきます。これらのシルバー人材センターが発展して行くには、どうしたらよいでしょうか。少子高齢化、人口減少社会の中で、社会の活力を維持し、成長を維持するのは、更に会員を増強し、地域に貢献して行くことだと思えます。会員の皆様のような「働く意欲

を持った高齢者」が、年齢にかかわらず、その能力や経験を生かして、生涯現役で活躍し続けられるような環境を作っていく事が必要であります。身近な存在として地域に信頼される人材の確保に努めましょう。

経済情勢の厳しい中で、我がセンターは市当局をはじめ関係機関、公共、企業、一般家庭のお陰と皆様の努力で、会員数、契約金額などが徐々に増加しております。「自主・自立・共働・共助」の基本理念の元に「いつも明るく、元気良く」更に発展いたしましょう。皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたします。ご挨拶とさせていただきます。

役員視察報告



理事
高梨 智

令和元年11月27、28日に掛け、福島県伊達市シルバー人材センターへ役員15名で訪問し視察研修を行いました。

ここで、伊達市の概要を説明いたします。伊達市は市としての歴史は浅く平成18年に近隣の



福島県伊達市シルバー人材センター役員視察

5町が合併し誕生発足した市で県北に位置し西隣りに県庁所在地の福島市と接し北側は、もう宮城県という場所にあり、面積は三島市の約4倍強の広い土地を有しながら人口は三島市の半分強の約6万人の方が居住しています。その土地の広さからシルバー人材センターも苦勞が多く旧3町3カ所に支所を配置し事務局の職員も三島市シルバーより3名多い総勢10名で対応しております。しかしながら、事業実績としては、前年度比105%の3億8千7百万円で三島市シルバーを大きく上回っており、請負契約の公民比率も民間契約が公共の2倍以上と三島市シルバーとは違う数値を示していました。これらの値から伊達市シルバー人材センターの努力が感じられました。主要産業が広い土地を生かした第一次産業のため農家から果樹木の摘蓄、摘花、摘果等の受注が多くを占めている事が起因している

年頭にあたって



三島市長 豊岡 武士



あけましておめでとうござい
ます。

三島市シルバー人材センター
会員の皆様方には、健やかに新
春をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

国内経済は緩やかな景気回復
を維持しておりますが、離職率
が高い業種などでは人手不足感
が高く、人口減少社会の到来に
より生産年齢人口のさらなる減
少を見据えると、高齢者や女性
の活躍推進は、「令和」新時代
の日本の成長を支える一つの大
きな鍵であります。

三島市では、商工会議所や金
融機関等と連携して経済対策や
雇用対策に取り組んでいるとこ

ろであり、重点的に推進してい
る企業誘致においては、三ツ谷
工業団地6区画のうち5区画で
進出企業が決定しております。

また、6月には三島駅南口にお
いて、ホテルを核とする複合施
設がいよいよ開業しますので、
富士・箱根・伊豆の玄関口にあ
さわしい観光と交流の拠点とし

て、より一層多くの来訪客で活
気あふれる三島駅前となるこ
とを楽しみにしております。

これまで三島市が掲げてき
ました「スマートウエルネスみ
しま」、「ガーデンシティみしま」
の2本の柱のもと、「元氣・安心・
希望あふれる三島」への飛躍に
向けて今後も取り組んでまいり

と思われ、研修の中で伊達市シ
ルバーの就業率は90%を超えて
いるが会員の確保増員に苦慮し
ているとのことでした。これか
らは、どのシルバーも抱えて
いる問題ですが、益々シルバー
人材センターの存在が大事にな
る事を痛感した研修でした。

『三島市シルバー ガンバレ!!
ワン・チーム One Team』



ます。

会員皆様方におかれましては、
豊富な知識や経験を活かし、三
島を益々元気にしていただきま
すようご活躍を期待いたします。

結びに、貴センターの更なる
ご発展と会員皆様方のご健勝と
ご多幸を心から祈念申し上げます。
して、年頭のご挨拶といたしま
す。

シルバー会員20年



錦田地区 黒澤 秀夫

私は、平成10年12月末で定年
となり10カ月のリフレッシュを
過ごして、シルバー人材セン
ターに会員登録を行い第二の人
生のスタートを切りました。11
月より企業での仕事が始まりま
した。(定年前の会社の協力を
社です。)この企業に6年半勤
め会社の都合にて退社、この時
の退職者と同じセレモニーがあ
り記念品を頂きました。セレモ
ニー終了後に、シルバー人材セ
ンター事務局に寄つて下さい。
との事で寄つた所、次の仕事が
ありますがどうですか。と云わ
れ、その足で職場に行き先輩シ
ルバー会員より話を聞き、次の
仕事が決まり5年半務め会社の
都合との事で退社。74歳となり、
これで私も仕事に満足して、1

年余り趣味の盆栽、遊漁船での釣り、友達の植木の手入れなどで過ごしていました。その後、シルバー人材センター事務局より、仕事がありますがと話があり、内容は草刈りと植木剪定との事でした。私に出来る事でしたので仕事をやる事にしました。その後、管理の仕事がありました。自宅の近くで知っている場所なのでどうですか。と云われて、現在5年目になります。こ

シルバー人材センターの皆様のおかげと感謝いたしている所です。会員の皆様、今は70歳80歳は働盛りです。100歳を目標に活きいきした生活を送りましょう。

**子年会員
今年の抱負**



錦田地区
石川 克美

67歳の時、大腸癌に罹患、夫婦での時間を大事にしたいとリタイアし3年程、旅行等で時を過ごして来たが、最近時間は持て余す様になり、シルバー人材センターに登録、20日程の仕事を紹介頂き充実した時間を過ごしました。今後も話があればトライし旅行資金になればと思っています。



北地区
鶴窪 泰

2020年を迎えるにあたり、

り、これまでの時間を振り返ると、近年、大きな自然災害に見舞われることが多くなって来ているように感じています。

三島市内でも地域によって、不幸にして災害を受けられた方々も多くいらっしゃいます。が、幸いにも自分は、穏やかに過ごして来れましたが、明日は我が身かもしれない位に、身近に感じています。

その様な中で皆様のお陰で子年の72年を健康で元気で迎えることが出来ました。これからそんなに長くない人生ではないでしょうが、健康で他人に迷惑をかけないような生活ができればと思います。そして、これからは好きな車旅を妻と一緒に楽しみたいと思っています。



北地区
杉山 利男

私は、シルバー人材センターのお世話になり、5年になります。駐輪場の仕事で、皆様方と

の出合い、ふれ合いを大切に今年も頑張っていきたいと思えます。そして、下手な趣味のゴルフを楽しんでいきたいと思えます。これからも健康で働ける様に心掛けていきます。



北上第二地区
能登 重一

令和2年の幕があきました。過ぎて見れば、あつと言う間の72年だった用な気がします。よくもまあ72年も元気でいられたなあとと言うのが正直な所です。皆様に支えられ笑いあり喜びあり涙ありの人生に感謝しながら今年も素晴らしい年になる用に願ひ、これからの人生を歩んで行きたいと思えます。



錦田地区
藤沼 守夫

入会して11年間、職場の皆様、事務局の方々に感謝致します。元号も平成から令和、新しい

天皇即位の儀、東北地域被災と山中城、開城以来の台風19号での障子掘、畝掘等に大きな被害を受け残念です。めまぐるしい変化の年でした。早期の回復を願って業務に邁進したいと思えます。



中郷地区
梅原 政敏

シルバー人材センターへ入会して、早10年になります。

私の仕事は市の公共花壇の保守管理をしております。入った頃は苦労しましたが先輩方のおかげもあって、今では自信をもって従事しています。新しい令和の時代に入りました。心新たに少しでも地域への貢献ができればと思います。



北上第二地区
小野 美恵子

新春のお慶びを申し上げます。シルバー人材センターのお

世話になり5年が過ぎました。富士山の見える職場で皆様とのコミュニケーションも私の活力となつていきます。体力気力を維持し笑顔で働けるように一日一日を大切に過ごして参りたいと思っております。



中郷地区
鈴木 勝義

還暦から早や一回り、この間、毎日だからだと暮らし接触といえれば隣組の人達がほとんどで思い返せば、この10年不健全そのものでした。そんな折、シルバー人材センターを紹介され3年が過ぎました。毎日が大変でしたが、良き先輩に恵まれ充実感一杯でした。これからも健康ファーストで頑張っていきたいと思えます。



中郷地区
菅原 康三

子年生まれ、私は9月で72歳

となります。シルバー人材センターに入会して今は、三島市営中央駐車場で仕事をしています。日頃は駐車場利用者の方には、親切丁寧笑顔をモットーに人との関わりも有る、この職場は、私のポケ防止になっているようです。これからも職場の仲間と健康な限り頑張りたいです。



中郷地区
武智 章

6回目の干支を迎えることになりました。私は62歳でシルバー人材センターにお世話になり、老人福祉センターで仕事をしています。今年で10年目になります。健康面ではゴルフの練習場などで体調管理しています。団塊の世代、元気に生きましよう。



中郷地区
後藤 時子

健康に恵まれ無事に6回目の子年を迎える事が出来嬉しく思

います。日常生活を有意義に充実した時を過ごしたいと思ひ、シルバー人材センターに入会して9年になりました。高齢者なりに働ける事に感謝し、日々を大切に頑張ろうと思ひます。



北地区
榎本 治

私は、14名の仲間と公園管理の仕事に就いています。多くの方に快適で、安全に公園を利用して頂く為、草刈り、剪定、ベンチ設置、倒木撤去等々活動しています。今年健康と体力維持に万全を期して安全第一で、より良い仕事出来る様、更なる努力を続けてゆきます。



中郷地区
松下 力

シルバー人材センターにお世話になり10数年に成りました。駐輪場の仕事です。朝2時間、夜も2時間です。朝の挨拶は明

るく、おはようございます。夜は心をこめて、お帰りなさい。お客様も笑顔でこたえてくれます。健康に気をつけて頑張つて行きたいと思います。



末木 忠
北上第二地区

「元気に歳をとろう！ 人生100歳時代、今日迄の健康面を振り返つて見ると、まあまあだったかな？ 何が良くて今日まで来たのかな？ 定期健診とその結果に対するアクション、毎日欠かさない入浴、そしてシルバ－人材センターに入会して仕事をすすめる中の適度の運動が健康面にプラスして、今があるのかなと感謝しています。



東地区
高木 孝義

干支も、迎えること6回、まだまだ人生中半と信じ込み与えられた仕事を全うし。週2日の

スポーツを楽しみ、少々のお酒を飲みストレスを囲い込まない様に、生涯現役を目指し、折角生まれて来た人生、死ぬ迄進歩したい。家族を始め周りの方々の感謝を忘れずに。



中郷地区
鎌田 大健

三島市育苗センターにお世話になり4年目に成ります。花の水やり維持管理が主な仕事です。皆さんが良い方で楽しく仕事をしております。真夏にジウウロを持って歩く仕事は大変ですが、歩くことで体調も良く健康になりました。三島は、お花がきれいですね。と言われる事があり励みに成っています。



東地区
宮本 正夫

今年の抱負ですが、ただ今やっている事をできるだけ続け、できれば更に発展してゆき

たいという事です。つまり、毎日のラジオ体操、散歩、三食必ずとり、シルバ－人材センター仕事、畑、大正琴をきちんとこなし、時には、山登りの会、歩こう会に、それぞれ2回以上参加する事で、心身共に健康である事です。何事にも真剣に取り組む、または、休む時には休んでゆきたいと思えます。



北上第一地区
大橋 哲夫

早いもので、もう6回目の年男を迎えます。健康で、こままです。これたことは家族の支えがあったから感謝です。抱負は、出身が香川県高松なので墓参りを兼ねて四国旅行(遍路旅)に行きたいです。瀬戸内海は景色が良いし、うどん、魚料理は格別です。また、趣味の囲碁を少しでも上達できる様、努力したいです。



北地区
後藤 博

72歳の今年は、駐輪場の仕事に就いて2年目、室外の仕事は朝・昼・夜と気温の変化が大きく、出掛けた時の服装では間に合いません。経験のある先輩の皆様は、温度変化に手際良く替えて対応します。なかなか真似できませんでしたが、今年は先輩の手際よさを見習い、体調管理の気遣い、元気な1年をやつて行きたいと思えます。



北上第一地区
押田 久子

三島で世帯を持ち5回目の子年を健康で迎えられた喜びを親に感謝です。シルバ－人材センターの会員になり20余年、講習会、クラブ活動、旅行等、事務局の方、会員の方々の出逢いで沢山の事を学び楽しく幸せに思い毎日が感謝です。今年も相変わらず元気で新しい仕事頑張る

たいと思います。



中郷地区
渡辺 正

三島市シルバー人材センターに平成16年に大工職として入会しました。その後、植木剪定の方としり会い剪定を身に付ける事ができました。今は剪定と草取りの仕事をしています。これからも健康に気を付けて仕事を つづけて行きたいと思っています。



中央地区
岡部 利昭

72歳で入会して早12年、公衆トイレ開錠・施錠の仕事では行き会う人達から励ましの言葉、シルバー人材センターのお仕事の重さを実感しました。また、カラオケ同好会の方々の心の優しき、豊かさです。人生の幸せをいただきました。シルバー人材センターはブラボーです。



北上第一地区
岩田 多喜男

世界から戦車がなくならない洗脳盲信からの脱却、貴重な遺跡を破壊して代わりに何を得るか、次世代を背負う子供の為に努力をし、教育を充実すること、いじめをなくす為に、どうしたら良いのか、今日1日悪い事をしないように気をつけましょう。というスローガンを「シルバー三島」より発信してほしいと思います。



北上第一地区
法野谷 司

シルバー人材センターに入会して10年、そして7回目の子年を迎えました。人生100年時代と言われていますが、耳、目、そして物忘れが加速度的に進行し、こればかりは待ったなしです。アウトドア関係に傾注し、健康に留意して、明るい1年に

なつて欲しいと祈っています。



北地区
鈴木 恵三

シルバーに入会して12年、この間に二つの趣味を持ちました。水彩画と親父バンドです。働いたお金で画材や楽器(ドラム)を購入し、楽しんでいきます。今年の目標は、絵は県の美術展での入賞と、ドラムはサンバのリズムを覚えることで、日々練習しています。



錦田地区
今井 泉

干支も6巡をして、年齢は72歳になるわけですが、未だに“40にして不惑”とは程遠く、物事に達観できた境地には及ぶことはありませんが、シルバー人材となり、他人と接し、教えを受けて同じ事象でも、それぞれ異なった対応を知らされ、常に新たな感慨を抱いています。

奉仕活動

東部地区

6月28日(金) 16名

地域のゴミ拾い

10月5日(土) 23名

東幼稚園 剪定・除草



中央地区

6月15日(土) 雨天中止

7月27日(土) 雨天中止

地域のゴミ拾い

10月10日(木) 9名

地域のゴミ拾い

北地区

9月24日(火) 5名

加茂川保育園 除草清掃

11月25日(月) 5名

旭ヶ丘幼稚園 剪定・除草



北上第一地区

6月10日(水) 24名

北上中学校

草刈り・花壇手入れ

10月31日(水) 10名

北上文化プラザ

除草・窓ふき

北上第二地区

6月30日(日) 6名

光ヶ丘公民館 清掃

9月22日(日) 19名

三島市民体育館 除草

地区のゴミ拾い



錦田地区

7月30日(火) 10名

地域の歩道清掃

10月15日(火) 28名

錦田小・公民館

除草作業



中郷地区

6月8日(土) 12名

中郷文化プラザ

除草作業

10月11日(金) 35名

中郷文化プラザ

除草作業

片付け講習会



北地区

小阪千鶴子

シルバー人材センターで、この片付け講習会を知りました。片付けが苦手な私は少しでも苦手意識を克服するきっかけになればと思い受講をすることにしました。この講習会は、片付けについて整理・整頓・収納のそれぞれの意味の違いや整理・収納の効果、整理・収納の仕方には基本的なステップがあるということ、などが具体的な例を挙げたお話しがとても興味深いもので、目からウロコでした。特



小阪会員「わけるとわかるくん」に挑戦

にトレーニングキット「わけるとわかるくん」を使い四つの形が違うパーツと五つの色の違うパーツを三つに分けるといいう作業があり、その分け方が人によって随分と違いがあり、びっくり驚きました。この講習会により苦手意識があった私にとって少し片付けに対しての考え方や取組方への変化があり、参加して本当によかったと思います。これからの機会があれば、いろんな講習会に参加をし、スキルの向上に役立て、シルバー人材センターの活動に活かして

行きたいと思えました。そして、この機会を与えてくれたシルバー人材センターに感謝したいと思います。



筆耕講習会



北上第二地区
青木 博

「筆耕」という聞き慣れない言葉に惹かれ講習会に参加してみることにした。案内チラシに書かれていた毛筆による文字書きは、日頃、馴染みがなく、年賀状や祝儀袋の表書程度であった。初日に会場で顔を合わせた10名の受講者で男性は何と私人。技術指導はシルバー人材センター会員の小俣講師。新しい書道道具一式を提供頂き、少しワクワクした気持は、何十年振

りか？講師の小俣先生の指導は丁寧で解り易く、リラククスした雰囲気の中で学習することができた。手本とする資料も学ぶ側が理解し易く編集されており、見やすいものでした。最終日には封筒と葉書の2様式で自分宛の宛名書きをして提出する事が義務付けられていたが、自己流だった住所や名前も手本が示す文字の形に書く事の難しさを思い知った。提出前に先生に添削を頂く段階で他の受講者の文字を見て愕然、何と皆が先生の如き達筆者ばかり、思わず手



受講生に指導している小俣講師

元の自分の半紙を隠したい心境になった。しかし、先生は丁寧に添削して下さい、自分なりに一生懸命書いたものを提出して修了証を頂く事が出来ました。最後に先生から「これからも精進を重ねて更に上達出来る様に励んでください。」と激励の言葉を頂き会場を後にした。短い期間でしたが良い体験が出来た気がとうございました。



緊張の面持ちの青木会員

植木剪定講習会



錦田地区
高島 薫

「思っていたの違う」

緑深き樹木に一際、赤、黄の彩豊かな自然に抱かれて5日間の「植木剪定」技能講習会に7名が全行程を事故もなく、実り多い実体験が修了できました。之も偏に関係各位のご尽力のお陰だと心より感謝致しております。加々見勝八郎先生を師匠に直直にご指導戴き「理解」と「出来る」との違いを痛感。実際に遣つてみなくては修得できない厳しさ、難しさを知る。楽しくも魅力ある講話や優しい眼差しに感化され驚きと感動と幸せを感じ得た。多くの学びの内、常識を超えるが理に合った印象的な教訓例を挙げると、心の在り方が大事、「やってやる」ではなく「やらせてもらう」、一生懸命、臨機応変等、危険防止、



植木剪定講習会

安全作業の手解きとして、男結び、壺結び、南京結び、鎖網の結び方には、苦勞の連続。剪定は木に対して斜剪定(切った側に吹き芽を守る為) 上から剪定(切り枝葉が自然落下、二度手間解消) 男松、女松の対処の仕方が異なること、6月頃、新芽を剪定、(葉を捻り取る) 藤、花芽を残して先端を捻り切らずに放置、荅が膨らむ頃、切り落とす、ヒバ類は金物を嫌う(手で葉を撮みもぎ取る) 竹林に入るとき腰丈位で切断(帰路、足の引つ掛かり防止) 消毒の秘策も伝授される。未だ未だ学びの道は程遠いと感じている。

料理講習会



北地区
岡崎 啓子

紅葉のきざしを感じる11月、鈴木学園での料理教室に参加させて頂きました。シルバー人材センター会員1年目の私は、楽しみでした。

高橋先生のわかりやすい実演、講義は楽しく、プロならではのポイントを教えて頂き、秋を感じさせる品々が次々と出来上がり取り入れたいところ、いっぱいでした。

一、きのこの汁

これでもかと思う程、たくさんのおきのこ達が釜いっぱい入り、美味しく炊き上がりました。

一、さつまいもの団子汁

昔、姑から教えてもらった、すいとんを思い出しました。さつまいものほんのり甘い、みそ汁に体も温まりました。

一、秋刀魚の胡麻揚げ

さんまを3枚に卸すのに苦戦しましたが、味も見た目も最高、おせち料理の1品に加え、自慢料理になりそうです。

一、栗の蒸しパン

高橋先生に実演して頂いたものを頂き、孫達と分けあって美味しく頂きました。

初対面の会員さん、ばかりでしたが、楽しく、おしゃべりしながら真剣に料理を作り、男性も加わり有意義な時間を過ごすことが出来たのもセンター事務局の皆様のお陰様です。他の仕事の会員と交流することが出来たのも、うれしい体験でした。次回、楽しみです。



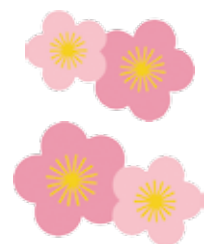
笑顔で料理する岡崎会員



出来上がった料理、美味しくいただきました



真剣に料理に取り組む男性会員



安全委員会 だより



安全委員長

笠松 崇男

『ヒヤリ・ハットの報告を：：1年に1人1件は提出お願いします。』

会員の皆様、令和初めての新年いかが、お迎えになりましたか。いつも、御仕事に精を出されまして、ありがとうございます。御苦労様です。最近、いつもの仕事を普通に行っているのに、今日はチョット手早く出来ないな、思ったように仕事がかどらない等という時がありませんか？疲れが残っているな、少々風邪気味かな、肩と腰が痛い、寝不足かな等、体の調子は毎日一定ではありませんね。生身の人間ですから手の動き頭の閃き、目の視野等に影響があります。1日の仕事の中でも、おかし、何故、どうして、とい

う事がまま起きます。出てこない手足、知らぬままに手指が衝動的に出て挟まれた、刃先に触れた、でケガをする場合が多いですね。電動工具はスイッチを切らないと振動で動き出します。十分に注意を、感電防止も大切です。道路の交差点で赤信号なのに歩き踏み出した、右見て左見て、もう一度右側を確認して道路を渡るのが常識なのに皆様守られていますか。子供さんから笑われないようにしましょう。ヒヤツとした、ハットした事は日常茶飯事にありますね。家の中、仕事、買物中、病院内等あらゆる場に経験済み



安全委員の現場視察

と思われる。これからの冬期は足元で、転倒、つまづき、すべりが多発します。会員の皆様から1人1件の報告をシルバーは、お待ちしています。表彰も検討して総会時には発表の機会も考慮した考えです。

『安全がシルバー人材センターのモットーに』



会員互助会

令和元年度のグラウンドゴルフ大会は、雨天のため中止となりました。

事務局だより

会員相談会に

お越しください

毎月第2・4月曜日午前11時～12時までシルバー人材センター

で理事長と副理事長が会員の悩み事を直接伺います。

定時総会について

令和2年度定時総会は、6月20日(土)午後1時より静岡県総合健康センターで開催します。

会員を募集しています

シルバー人材センターでは、全国会員100万人を目指しております。三島市シルバーでは、会員数約1000人が目標になります。就業はもちろん仲間づくり、居場所づくり等、地域社会に貢献する楽しいセンターを目指していきたいと思っております。目標達成には会員の協力が必要です。

お友達、お知り合いを紹介してください。入会説明会は、毎月第2・4水曜日午後1時30分からです。



配分金等の確定申告について

1. 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区別されます。
配分金収入の金額は、原則として、総収入金額から必要経費を控除した額です。
2. 公的年金も雑所得となりますが、公的年金収入は配分金収入とは別に公的年金等控除を行います。
〔設例〕ある会員(69歳)の年間収入は次のようなものでした。
① 配分金収入: 64万円 ② 公的年金収入: 186万円
※ 上記のほかに給与所得のある場合は、計算方法が変わります。
 - (1) 配分金収入に係る所得控除

| | | | |
|----------|------------|--------------|-----------|
| (配分金収入) | (必要経費(注)) | [雑所得(配分金所得)] | |
| 640,000円 | － 650,000円 | = △10,000円 | = 0 → (A) |

注) 給与収入がなければ、配分金に係る必要経費の上限である65万円を控除できます。この場合、配分金収入が650,000円未満の場合は、収入金額が必要経費となります。
 - (2) 公的年金収入に係る雑所得の控除

| | | | |
|------------|--------------|---------------|-------|
| (公的年金収入額) | (公的年金等控除額) | [雑所得(公的年金所得)] | |
| 1,860,000円 | － 1,200,000円 | = 660,000円 | → (B) |

※ 控除額の計算については、年齢や受給額によって違います。「公的年金等に係る雑所得の速算表」(「確定申告書の手引き」にあります。)で算出して下さい。
 - (3) 雑所得の合計額
(A) + (B) = 660,000円
 - (4) さらに、(3)の雑所得の合計額から「基礎控除、扶養控除、生命保険料控除、医療費控除など」の所得控除をした課税所得金額がない場合、確定申告は必要ありません。
※ 詳しくは、三島税務署(電話055-987-6711)へご確認ください。
 - (5) 確定申告の必要がない場合でも、住民税申告が必要な場合があります。
※ 住民税申告に関する問い合わせは、三島市役所 課税課(電話055-983-2626)へご確認ください。

就業情報掲示板を

事務局に設置しました

仕事の紹介がない。希望する仕事が見つからない。と思っ
ている会員は、積極的に就業情報
掲示板を利用し、事務局に足を
運び相談して下さい。お仕事を
一緒に見つけましょう。



就業掲示板

編集後記

令和になつて初めての新年。
会員の皆様方に於かれましては
穏やかに令和2年の新年を迎え
られた事と思います。小池理事
長および三島市長の挨拶で今年
も始まりました。昨年の台風19号

による被害の痕跡もまだ残って
います。一日も早い復旧復興が
望まれます。「シルバ－三島」
編集にあたり子年の会員の方々
から心温まる抱負や意見意気込
みをいただき誠に感謝していま
す。また、講習会等、イベント
に参加されました会員の皆様
の原稿をいただきましたありがと
うございました。

これからも会員皆様からの原
稿の寄与を心からお待ちしてお
ります。パーソナル・モチベー
ションまだ可能性があります。
これからもお互いに健康で元氣
に明るく人様の役に立てるシル
バ－人材センターとして頑張っ
て行きましょう。

(広報 岩淵 記)

第104号

発行 令和2年1月23日

(公社)三島市シルバ－人材センター

〒411-0035

三島市大宮町2丁目3番35号

電話 055197219700

<https://webc.sjc.ne.jp/mishima/>